

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

至学館大学健康科学部の各学科では、下記のとおり、担当する授業科目に関連した実務経験を有する教員が、その実務経験を授業に活かしつつ、実践的教育を行っています。

記

健康スポーツ科学科 ※以下 7 科目 (14 単位)

授業科目名	単位数	担当教員	当該授業科目に関連する教員の 実務経験と授業内容
人間・社会と法（含社会倫理）	2	谷岡 郁子	参議院議員として経験を活かし、若者が日本の国民としての社会との関わりについて、法律を中心に解説し、主権者教育を行っている。
スポーツ医学概論	2	後藤 英之	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、身体運動の心身の健康体力への医学的効果を解説している。
スポーツ医学各論	2	後藤 英之	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、身体運動によるスポーツ障害及び外傷について医学的に解説している。
衛生・公衆衛生学	2	後藤 英之	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、主要な公衆衛生指標、感染症等の予防に関する基本的な知識を解説している。
健康心理学	2	笹竹 英穂	臨床心理士資格や家庭裁判所調査官等の勤務経験を活かし、カウンセリングの理論と方法について実践に即した授業を行っている。
障害者スポーツ論	2	大槻 洋也	障がい者スポーツの指導及び普及・発展に直接関わってきた経験を活かし、障がい者目線で指導・普及・発展の在り方を理解できる授業を行っている。
社会福祉概論	2	大槻 洋也	障がい者スポーツの指導及び普及・発展に直接関わってきた経験を活かし、社会福祉の概念、基本的な考え方を理解させている。

体育科学科 ※以下 7 科目 (14 単位)

授業科目名	単位数	担当教員	当該授業科目に関連する教員の 実務経験と授業内容
人間・社会と法 (含社会倫理)	2	谷岡 郁子	参議院議員として経験を活かし、若者が日本の国民としての社会との関わりについて、法律を中心に解説し、主権者教育を行っている。
アスレティックトレーナー概論	2	佐藤 丈能	スポーツマッサージ及び鍼灸院の経営・経験を活かし、体育・スポーツ現場に求められる実践方法を身につける授業を行っている。
スポーツ医学	2	近藤 精司	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、身体運動の心身の健康体力への医学的効果とスポーツ障害及び外傷について具体的な事例を通して学ぶ授業を行っている。
健康心理学	2	笹竹 英穂	臨床心理士資格や家庭裁判所調査官等の勤務経験を活かし、カウンセリングの理論と方法について実践に即した授業を行っている。
衛生・公衆衛生学	2	後藤 英之	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、主要な公衆衛生指標、感染症等の予防に関する基本的な知識を解説している。
ヘルスケアスポーツ医学	2	近藤 精司	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、身体運動の心身の健康体力への医学的効果とスポーツ障害及び外傷について具体的な事例を通して学ぶ授業を行っている。
社会福祉概論	2	大槻 洋也	障がい者スポーツの指導及び普及・発展に直接関わってきた経験を活かし、社会福祉の概念、基本的な考え方を理解させている。

栄養科学科 ※以下 7 科目 (14 単位)

授業科目名	単位数	担当教員	当該授業科目に関連する教員の 実務経験と授業内容
人間・社会と法 (含社会倫理)	2	谷岡 郁子	参議院議員として経験を活かし、若者が日本の国民としての社会との関わりについて、法律を中心に解説し、主権者教育を行っている。
臨床栄養学概論	2	井上 啓子	病院等における臨床栄養部門の管理職経験を活かし、疾患等身体の状態に応じた食事計画の立案について、病院などの現場に照らし合わせた食事計画の理論と実際を学ぶ授業を行っている。
公衆栄養学 I	2	今枝 奈保美	行政機関における市民の栄養指導や高齢者施設での栄養指導に直接関わってきた経験を活かし、地域・職域分野でのヘルスプロモーションを実践するためのマネジメント能力を養う授業を行っている。
食品微生物学	2	北本 則行	食品工業技術センターで食品の改良などに直接関わってきた経験を活かし、食品開発における微生物の応用などの実践例を基に、その理論と方法を学ぶ授業を行っている。
病理学	2	村本 あき子	医師資格及び病院等での勤務経験を活かし、病状に対応した食事指導及び献立作成等に必要な各種疾患に関する医学的専門知識を解説し、臨床栄養学の医学的基盤を築くことを目指している。
栄養教育実践論	2	木村 具子	栄養教諭の経験を活かし、ライフステージごとの特徴を捉えて、対象者それぞれの個性に応じた栄養教育の理論と方法を実践的に学ぶ授業を行っている。
給食経営管理論	2	藤田 静子	病院や介護老人保健施設の勤務経験を活かし給食経営全般のマネジメントできるための知識が獲得できるように実践事例を通して学ぶ授業を行っている。

こども健康・教育学科 ※以下 7 科目 (14 単位)

授業科目名	単位数	担当教員	当該授業科目に関連する教員の 実務経験と授業内容
人間・社会と法 (含社会倫理)	2	谷岡 郁子	参議院議員として経験を活かし、若者が日本の国民としての社会との関わりについて、法律を中心に解説し、主権者教育を行っている。
保育・教育課程論 (含カリキュラム・マネジメント)	2	金森 由華	幼稚園管理職及び保育士の経験を活かし、保育者に求められる年齢、内容に応じた指導計画について、幼児教育現場の実践例を参考に自ら立案できる能力を身につける授業を行っている。
生徒指導論 (含進路指導・キャリア教育)	2	鈴木 正則	教育行政機関及び管理職を含む教員の経験を活かし、小学校及び中学校教員に求められる生徒指導及び進路指導の理論の方法について、教育現場に照らし合わせて実践的に学ぶ授業を行っている。
こどもと学校<教育の 理念・歴史・思想>	2	平田 幸男	小学校教員の経験を活かし、教育の理念を歴史や思想の変化や違いから学ばせ、教育現場に照らし合わせて実践的に学ぶ授業を行っている。
野外運動	2	時安 和行	国立青少年教育施設で野外教育の先駆的、モデル的事業の計画実施に直接関わってきた経験を活かし、野外での体験活動実践を通じて、教育効果が高く、安全に指導する実践力を養う授業を行っている。
保育内容総論	2	金森 由華	幼稚園管理職及び保育士の経験を活かし、保育者に求められる年齢、内容に応じた指導計画について、幼児教育現場の実践例を参考に自ら立案できる能力を身につける授業を行っている。
学校保健 (含小児保健・ 精神保健)	2	上島 久明	中学校教員の経験を活かし、教育現場での健康管理と保健教育の実践力を身につける授業を行っている。